

城東の夏
第31回 城東納涼フェスティバル
 4年ぶりに開催

8月19日(土)

17:00 城東小校庭



城東だより

発行

城東地区
 まちづくり協議会
 電話 635 - 8041
 印刷 (株)井上総合印刷
 電話 661 - 4723



催し物

- 17:00～ 開会宣言
- 17:05～ 城東龍の行進
- 17:15～ ブレックスイベント
(ブレッキー他)
- 17:40～ 城東小金管バンド演奏
- 18:10～ 城東小児童演技
- 19:00～ 城東名物『城東龍の舞』
- 19:20～ 福引大会
- 19:50～ 賞品交換

福引賞品

- ★特別賞
商品券2本
- ★金賞
商品券・カタログギフト・電化製品
- ★銀賞・銅賞
- ★一般賞



自治会だより(第六回)

築瀬七丁目自治会
築瀬土地区画整理審議会
会長 塚原毅 繁

築瀬七丁目自治会内で実施されている宇都宮市都市計画事業築瀬土地区画整理事業は昭和四十七年の都市計画決定により半世紀ほどの時を経て、平成三十一年四月に事業化を実現した事業であります。

本事業の実現には自治会員はもとより、地域の皆様のご協力の賜物であり私も本事業には立ち上げから携わっており、現在、本事業の審議会会長として、微力ながら、事業の推進に協力させていただいております。

本事業は「柔らかな区画整理」という、現状道路を生かした整備や新設工事、下水道などのライフライン整備、公図・登記簿等の整備まで「面的整備」を低減歩かつ短期間で行える手法となっております。整備状況に目を向けると、道路の一部拡幅による道路の安全性の向上や道路側溝整備による道路冠水の抑制また、地区の景観としても変化が感じられ、更には、市街化区域で未整備であった公共下水道、都市ガスを整備したことにより、環境衛生面の向上も見込まれ、結果として、良好な住環境が形成されていることを実感

しているところでです。結びに、本事業完了に向け、引き続き皆様からのご支援を賜り、審議会会長として尽力していくとともに、未着手地区である宇都宮大学西地区についても、良好な住環境整備のため、市への整備要望をまいります。



着工前



完成

四十九周年を迎えました

城東小学校
校長 齊藤 和久

地域の皆様に支えられ、おかげさまで城東小学校は四十九周年を迎えました。今年度の新入生は七十名で、全校児童四百一名でのスタートです。アフターコロナの機運が高まる中、マスクの自由化や学習活動の制限緩和などが打ち出され、これまでの感染症対策として自粛していたことが今年度はたくさんできるのではないかと期待しております。

半年、三年間のブランクによってコロナ前を知らない職員も多く、同じことをしようにも、難しい側面が多々あります。できることからコツコツと始め、新しいスタンダードを築いて行きたいと考えています。

六月の運動会では、保護者の皆様、地域の方々にもお越し頂き、たくさん大きな声援を頂きました。全員が個人・団体・表現の三種目に一生懸命に取り組み、ご来場の方々から「三年ぶりに見られて嬉しかった」「一生懸命踊る姿に涙が出た」などの感想を頂きました。このような生き生きとした体験がたくさん積めるよう、更に工夫を重ねて参ります。今後もお力添えの程、よろしくお願いいたします。



民児協だより

民生委員児童委員を知ってもらうことを目的とした「全国民生委員児童委員活動強化週間」が5月12日から18日まで実施された。城東地区民児協では平成30年より児童との「あいさつ運動」を実施していたがコロナ禍で中止していた。

今年城東小学校と協議し5月12日に校門前で児童と朝のあいさつを交わすことが出来た。児童が元気にあいさつを返してくれて、心なごむ朝になった。これからも継続していきたいと思っている。

連載 第二十四回

「腰抱稲荷の由来」

作 くらま けい



あまり、あまり、おんなつかしきゆえ、おもうにたえかね一筆申し上げまいらせ候。

さて、お前さまには、その後何事のおおすごしのことと存じあげまいらせ候。わたくしもお別れいたし候あつとめにも気落ちするのみにてお前さまをまつばかり。いつも、そのみたのしみに、くらし申しあげ候。

すこしもはやく、おめにかかりたく、そればかりに候。その上にて、つのおもい、しみじみはらしたく、おもいこがれ候。

おこしくだされ、もう一度お運びくだされますこと願ひあげ、そればかりのしみ、願ひあげまいらせ候。

お前さまのみ、ちからにおもいおり候。ふびんとさっし下され、たとえふつつかなわたしでも、おみすての願ひあげまいらせ候。まずは、そのみ、あらあら、かしこくらたさま

飛脚から文を渡された継之助は、何かと手紙を読み、タキからの書状には何か心に引掛かるものを感じた。赤い糸で結ばれた者どうしの霊感なのだろうか。正月も間近である。正月には女のことと宇都宮に行くということもできない。正月になってから実家に帰ることとし、今は宇都宮に赴くことを心に決めた。

四日の暇をいただき、真岡へと急いだ。真岡より馬を飛ばそうと思ったが、馬はなく徒歩となった。幸い途中で馬を拾うことができ、明るいうちに鬼怒川を渡ることができた。

冬の日は短く、暗くなるのも速かった。平松村に入るころは、提灯が必要となった。まっすぐに和泉屋に行くことは気が引ける。さてと思索する。右に折れて宿郷村に至り、赤堀川の川沿いの道を上り、今泉村の庄屋宅に宿を頼もうと思いつき、北に向かって歩き出した。

右に大きな溜池が見えた。去年の秋に掘った池である。暗いが水面は光っていた。

自主防災訓練について

宿郷五丁目東自治会
会長 所 昭夫

令和五年五月二十八日(日)そよ風公園にて実施をしました。総勢五十名が参加しました。

- ①避難訓練：災害時要援護者支援避難誘導
 - ②消化訓練：消化器の正しい使用
 - ③煙体験：ドームの中の煙を通る
 - ④応急訓練：人工呼吸・AEDの使い方
 - ⑤炊き出し訓練：非常食の試食
- 当日は東消防署から十二名の職員方が参加をいただきました。又、職員の方で東日本大震災に出勤した写真を展示し説明を下さいました。
- 今回の自主防災訓練の反省点は、若い人と後期高齢者の参加が少ないと感じました。



ふれあい城東いきいきサロン

城東地区社会福祉協議会

令和五年五月二十三日(金)多くの方々に参加いただき、四年ぶりに城東コミセンにてサロンが再開されました。久しぶりに集まったふれあいの場は元気な笑顔に溢れ、楽しい交流の時を過ごす事ができました。



新任者紹介

城東小学校 副校長

土屋 和子



趣味
休日の早朝散歩
モットー
幸せは
いつも自分の
心が決める

ホームページが開設されました

城東地区まちづくり協議会
ホームページ制作委員会

約二年間の協議を重ね、当地区のホームページが完成しました。
当初は、業者への委託作製を前提に進めてきましたが委員会自らの作製となりました。
開設後は、ページの編集等を、各自治会、各種委員会が実施することになります。

ホームページの運営能力は作製委員が身につけていくことになります。これらのことを考え自力で開設することが最善であると思います。

当委員会では、ペライチの認定指導者である大家美智子さんに当地まで来ていただき、三回の研修会を実施してきました。

まずは、格安に自分たちで作成することが出来たことをお知らせいたします。

まだ、全てが完成とはいきませんが、各委員が協力しながら役に立つホームページにしていきたいと考えています。

今後よりよいものにするため、興味関心のある皆さまの協力をお願いします。



表彰おめでとう

令和4年12月10日 栃木県スポーツ推進委員協議会々長表彰
令和5年2月1日 宇都宮東交通安全協会功労者表彰

4月15日 宇都宮スポーツ推進委員会々長表彰

- | | |
|-------|-------|
| 福田 健二 | 高橋千恵子 |
| 吉田 京子 | 島崎 純子 |
| 吉田裕美子 | 福田 健二 |

バレーボール大会 (第四十七回)

城東地区体育協会

令和五年六月十一日(日) コロナウイルスの影響もあり、四年ぶりに地区バレーボール大会が開催されました。

生憎の雨でしたが、体育館の中は各チームの激戦と声援の熱気で溢れていました。六チームでのトーナメント戦の末、平松西チームが頂点に立ちました。



優勝 平松西チーム



準優勝 築瀬五丁目東チーム

令和五年度後期行事予定

8月 19日	第31回城東納涼フェスティバル
9月 1日	防災訓練
9月 17日	敬老会
10月 21~22日	第41回城東文化祭
11月 6日	新年顔合わせ会

「ミセン」がらのお知らせ

令和五年四月一日より、城東地区各種団体協議会から「城東地区まちづくり協議会」へ名称が変わりました。

編集後記

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した。地区の納涼フェスティバルも再開するが、ウイルスが消滅していないので、今まで通り手洗い、うがいなど基本的な対策を欠かさず実施したい。